

目次 TABLE of CONTENTS

■ 本書の構成と使い方 / 問題の特徴 / 学習のポイント	i
■ 練習問題		
練習問題 1	2
練習問題 2	21
練習問題 3	38

本書の構成と使い方

この冊子は、次の3つの問題で構成されています。また、全設問の全文訳と解答・解説が別に用意されています。

- ▶ **練習問題 1** 標準的レベルです。
- ▶ **練習問題 2** ややハイレベルです。
- ▶ **練習問題 3** やや複雑でハイレベルです。

問題は**大設問**（一つの素材を用いて作成された連続する問題群）ごとに分かれています。模擬試験的に使うことも可能です。

▷ 時間設定について

各大設問の最初のページの上部に「目標時間」が表示されています。練習の目安にしてください。練習時にミスをして、復習して「直す」ことはとても重要な行為です。ただし、試験本番における独特の緊張が無い状態では、ミスを犯さずにすんでしまうこともしばしばです。そのため「制限時間」を設定し、ある種の緊張を感じながら解くことには意味があります。ただし、時間制限を設けたために起こる問題もあります。次の項目以下をよく読んでください。



▷ 時間設定の注意点

共通テストの学習に慣れていない状態では、この時間に縛られすぎないように注意してください。選択形式問題の場合、時間が足りなければ「運頼みでとにかく解答する」のが試験当日の鉄則です。しかし、同じ方法を問題練習の時点で行うのはすすめられません。それで答え合わせをしても得るものが無いからです。

▷ 制限時間と復習・チェック時のポイント

「練習」の目的は、全力を傾けて解き、その上でどこに記憶の漏れや、誤解、判断ミスがあったのかをチェックし、次に「正答」できるようにすることです。この後で説明しますが、共通テストでは、知識の大小が有用になる問題は多くなく、読んで考え、判断することを重視します。誤答の多くは、英語の文法・語句などの知識不足だけでなく、読み方が雑だったり、じっくり推理せずに雑に解答してしまったことに起因します。限られた時間内に「しっかり読んで、よく考えることができたかどうか」がしばしば課題になります。時間にこだわるより、読解や推理判断が正しくできたかどうかにかかわって学習してください。

★なお、目標時間を合計すると、実際の試験時間より長くなっていることがあります。これは上記の事情によります。